

## 1 支部活動の状況

ここ数年、コロナウィルス感染症対策のため支部定期総会をメール開催としました。本年度は7月14日に集合して開催できるよう準備を進めています。事務主任不在により総務部長不在が常態化していることやここ数年間のコロナ禍による活動停滞により今年の活動は手探りのものになります。新型コロナの感染状況にもよりますが研究協議会やレクリエーションは、支部会員の繋がりを維持するのに必要だと考えますので、少しでも出来る活動をしていきます。

## 2 支部役員一覧

支部長	古郡和雄	(滝川高校)
副支部長(総務部担当)	池田功	(夕張高等養護学校)
副支部長(研究部担当)	鳴海和樹	(深川西高校)
監査	柴崎真弓	(南幌養護学校)
監査	西尾亮彦	(滝川西高校)
総務部長	不在	(滝川高校事務主任)
(総務部長代理)	古郡和雄	(滝川高校)
総務部総務担当副部長	金子正人	(夕張高等養護学校)
総務部事業担当副部長	松井祐希子	(砂川高校)
研究部長	岩崎英一	(滝川工業学校)
研究部副部長	古川織恵	(美唄尚栄高校)

## 3 年間行事

令和5年 7月	支部定期総会
令和5年10月	支部広報誌「雪華」第22号発行予定
令和6年 1月	レクリエーション(内容未定)
令和6年 2月	研究協議会開催
令和5年度	ほかの活動は未定

## 4 学校数・会員数

**道立高等学校 17校 51名**

岩見沢東・岩見沢西・岩見沢農業・夕張・美唄尚栄・美唄聖華・栗山・長沼・月形・滝川・滝川工業・深川西・深川東・芦別・砂川・奈井江商業・新十津川農業

**道立特別支援学校 5校 19名**

岩見沢高等養護・雨竜高等養護学校・夕張高等養護学校・南幌養護・美唄養護

**市立高等学校 2校 7名**

岩見沢緑陵・滝川西

**合 計 24校 77名**

## 5 支部の特色

空知は北海道を代表する稲作地帯であり、気候は夏は内陸性気候で暑く、冬は降雪が多い豪雪地帯となっています。現在は10市14町の構成となっております。

平成19年度には支部内に会員校が32校ありましたが、統廃合等高校再編により学校数は減少していき、令和4年度は南幌高校が閉校しました。現在は24校となっています。

総面積5,791km<sup>2</sup>と広大な土地柄・学校数・会員数の多さから、研究部は3ブロックに分かれて研究テーマを設定し、研究活動を推進しています。

事業部は、支部広報誌「雪華」を発行し、会員の情報交換・伝達や支部活動の広報誌として活用されています。